

## 中学部合同 生活単元学習 学習指導案

日 時	平成29年9月12日(火) 3～4校時
場 所	中学部2組教室
生 徒	男子8名 女子2名 計10名
指導者	T1 藤田泰幸 T2 吉田彩香 T3 成田美如 T4 石岡純子

### 1 単元名

「にこにこりんごパン屋さん開店！！パート2～校内試食会を開こう～」

### 2 単元目標

- (1) 自分から関わり，友達同士で助け合ったり教え合ったりしながら，協力して制作する。
- (2) 来た人に喜んでもらえるような会場作りのアイデアを出し合い，会場作りに取り組む。

### 3 生徒と単元

#### <生徒の学習に向かう姿と単元について>

本学習グループは1年生5名，2年生2名，3年生3名の計10名である。小・中学校から転入学してきた4名はこれまで集団の中で役割を担ったり，周囲に認められたりする経験が比較的少なかったが，状況を理解して自分なりに思考して言葉で意見を述べるができる。他の6名は理解や表現，作業面において教師の支援を必要とすることが多いが，言葉や身振りなどで自分なりに思いを伝えることができる。全体的に，自分の意思を周囲に伝えることが苦手なため発言が消極的になってしまうこともあるが，教師の支援により自分たちで意見を出し合って活動を進めたり工夫したりすることができるようになってきている。活動を重ねることで小グループでの活動であれば，意見を出し合いそれを膨らまし全体の意見として活動を進めたり，学級の枠を越えて互いに行き来して談笑したり自然に協力して活動したりする姿が見られるようになってきた。関わりについては，まだ分からないことを自分から聞いたり，優しい言葉で話しかけ教えたりすることが難しい生徒もいるため，活動の中心となる積極的な生徒からの言葉かけや一緒に活動に誘う学習場面を増やし，生徒同士の望ましい関わり方を活動を通して学んでいるところである。

「にこにこりんごパン屋さん開店」は，年間を通してパート3まで計画する長期単元である。パート1は4月から始め，新しいメンバーとの仲間意識や，全員がそれぞれの役割を果たして一つのことを成し遂げる経験により，10名という活動集団の団結力を育てたいと考え実践してきた。そのパート1でのパン作りを通して，自分たちがお世話になっている人や周りの人たちに喜んで食べてもらいたいという気持ちが一段と高まってきた。今までお世話になった方を招待したり，開店に向けてグループでの自分の役割を果たし，みんなでパン屋さんを開店させるという目標達成を目指してアイデアを出し合ったり協力したりする姿が期待できる。また，パン屋さんを開店し，たくさんの人たちと積極的に関わる中で接客の仕方や話し方のマナーを学ぶことなど，今後社会に参加する生徒の人と関わる力をより伸ばしていくことができると考え，本単元を設定した。

指導にあたっては，校内試食会に向けてパン作りの他に様々な制作活動を設定し，一人一人の活動の場を増やしたい。グループ編制やリーダーなどの役割分担を工夫し，自分の得意なことを生かして主体的に取り組めるようにしたい。友達同士で言葉をかけ合いながら進めることができるように場面設定を工夫する。さらに制作した物を紹介し合うことで，より良い物にするためアイデア（目立つ色の組み合わせや模様の付け方，大きさや太さなど）を考え，もらったアドバイスを基に話し合い，より良い物にしようとする姿が期待できる。友達と助け合ったり教え合ったりすることで認め合うことやその楽しさや喜びを十分に感じ，全員で校内試食会を成功させることで達成感を味わわせたい。

#### 4 指導計画（総時数33時間）

主な学習活動・内容	主なねらい	時数	指導方法の工夫
<b>1 オリエンテーション</b> ～校内試食会に向けてお店を開こう～ ・パン屋開店，自分の活動や学習の流れを知る。 ・担当する班を決める。 ・今後の計画を立てる。（班ごと）	・にこにこりんごパン屋さんパート2について詳しく知り，これから始まる活動への期待感を高める。 ・教師からの言葉や写真などをヒントにしながら，作りたいお店や係を自分たちで考えて決める。	4	・パン屋さん開店に期待感をもつことができるように，自分たちで考えた店のイメージを言葉にして発表し合う。 <b>「主・対」</b> ・制作予定や自分の役割に見通しがもてるように予定表を掲示する。 <b>「主」</b>
<b>2 開店に向けて制作物の準備</b> ・制作①（2回） <装飾班> <看板班> <お知らせ班> →紹介 →感想・意見 →アイデア提案 ・お店探検（校外学習） →いとく・ガスト ・制作②（5回）	・制作工程や自分の役割を理解し，自分から進んで活動する。 ・友達を進んで手伝ったり，やり方を教え合ったりしながら制作する。 ・出来上がった制作物を見てもらい，もっと良い物にするためのアイデアを他者から聞き次回に生かす。 ・実際のお店を見学し雰囲気味わったり，お店作りのアイデアを見付け参考にしたりする。	17 (本時 11～12/ 17)	・友達同士で手伝ったり，教え合ったりしながら進めることが定着していくように，初めは教師が注目してほしい友達の様子を伝えたり，活動の仲立ちをしたりし，徐々に支援を減らしていく。 <b>「対」</b> ・もっと良い物にするために，毎時間，新しいアイデアを他者からもらう。また，作った制作物に毎時間，感想や意見を自由に述べる場面を設定する。 <b>「対・深」</b>
<b>3 開店準備</b> ・パン作り練習 ・パン作り① ・パン作り② ・接客練習 ・パンを焼く ・開店準備	・開店に向けてお店を組み立てたり，パンを調理したりして開店準備をする。 ・お客さんとの接し方の練習をする。	7	・パンの作り方を思い出すことができるように，工程表を提示したり，パン作りの動画を見る場面を設定したりする。 <b>「深」</b>
<b>4 開店（校内試食会）</b> ・開店①（小学部） ・開店②（高等部） ・片付け	・開店のビデオやアンケート集計を見て活動を振り返り，良かったところを見付けたり，次の開店に期待感をもったりする。	3	・開店で頑張りやもっと気を付けることについて，自分たちの活動を振り返りながら気付くことができるように，注目してほしいポイントを絞って動画を撮り全員で見る場面を設定する。 <b>「深」</b>
<b>5 振り返り</b> ・アンケート集計 ・ビデオを見る		2	

## 5 生徒の様子及び本単元目標

氏名 (学年・性別)	個別の指導計画における年間目標	今までの取り組みの様子	単元目標
A (1・男)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の役割が分かり友達や教師と関わりながら準備や制作活動に取り組む。</li> <li>友達と協力しながら一緒に活動に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工程表を見て正確に計量し、レンジの操作をすることができた。</li> <li>友達の活動にも興味をもち自分から新しい活動であるメレンゲ作りに取り組んだ。</li> <li>自分から気付いて食器を洗うことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師と一緒に頑張ったことや感想を具体的に話す。</li> <li>分からない時や迷った時には自分から友達に聞きながら制作活動に取り組む。</li> </ul>
B (1・男)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分から意見を話したり、友達の意見を聞き入れたりしながら、一緒に活動に取り組む。</li> <li>友達の様子に気を配りながら制作活動に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工程表を見て正確に計量したり、手順通りにホームベーカリーを操作したりすることができた。</li> <li>ペアの友達にさりげなく優しく手順を教えることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達の意見を取り入れながら、一緒に活動する。</li> <li>友達の様子に関心をもって活動し、自分から言葉をかけたり手伝ったりする。</li> </ul>
C (1・男)	<ul style="list-style-type: none"> <li>一斉指示を聞いたり、友達の様子を見たりして活動に入ることができる。</li> <li>自分の役割が分かり、活動に最後まで取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と一緒に準備から片付けまでできた。</li> <li>自分の役割が分かり、りんごを棒でたたくことができた。できたりんごを調理室まで毎回運んで、次の工程の友達に渡すことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>質問の意味を大まかに理解し、自分なりの意見や感想をもって、身振りや発声で友達に伝えようとする。</li> <li>自分の役割を理解して、友達とやりとりできることを楽しみに、時間いっぱい活動する。</li> </ul>
D (1・男)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分から意見を話したり選択したりしながら活動に取り組む。</li> <li>自分の役割を理解し友達と協力して制作活動に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工程表を手がかりに手順通りにりんごを角切りしたり、バターを正確に計ったり炒めたりし、自ら気付いて友達の作ったカスタードと混ぜ合わせるすることができた。</li> <li>友達の手本として、または友達の依頼を受けて、パンを成型することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師の言葉かけを手がかりに、友達と意見や感想を出し合ったり、発表する内容を選んだりする。</li> <li>自分から友達に聞いたり、手伝いを求めたりしながら制作活動をする。</li> </ul>
E (1・男)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分から意見を話したり、友達の話を聞いたりして友達と関わりながら活動に取り組む。</li> <li>自分の役割を理解し友</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工程表を見たり、友達の話を聞いたりしてパン生地を作ることができた。</li> <li>見本を見て自分からパンの仕上げのトッピングに</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思いやりのある言葉遣いを心がけたり、話す場面と静かに聞く場面を理解したりしながら、友達と意見を出し合う。</li> </ul>

	達と協力して制作活動に取り組む。	取り組むことができた。	・友達と進んで助け合いながら制作活動をする。
F (2・女)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的物に向かって自分から体を動かして活動に取り組む。</li> <li>・友達の様子に注目したり誘いに応じたりしながら活動に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時々、歩く速度が速くなったり止まったりすることはあったが、教師の言葉かけを聞いて、ジャムや食器、電子レンジなどを乗せたトレーを落ち着いてゆっくり運んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と視線をしっかりと合わせて、友達の言葉に対しタッチで自分の意見を表現する。</li> <li>・友達の誘いを受けながら、時間いっぱい活動する。</li> </ul>
G (2・男)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のやるべきことが分かり、責任をもって最後まで取り組む。</li> <li>・友達を誘ったり協力したりして制作活動に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の言葉かけにより、工程表を確認しながら、手順通りに作業を進めることができた。</li> <li>・炒める作業では、時間が長く、暑く大変だったが最後まで取り組むことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達に対し、分からないときには分からないという意思表示をし、自分の考えや意見を一つでもよいので伝える。</li> <li>・困ったときには、友達に助けを求めながら制作活動を進める。</li> </ul>
H (3・男)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分から意見を話したり、友達の意見を取り入れて選択したりしながら活動する。</li> <li>・友達の様子を見て、必要なときは進んで手伝いながら一緒に調理や制作活動をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めは集団での活動に参加することが難しかったが、様々な学習場面を通して友達との関わりが広がり深まってきたこともあり、参加できるようになってきた。</li> <li>・工程表や教師の説明により活動内容を理解し、準備から片付けまで積極的に取り組むことができた。友達にも優しく手順を教えることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の理解に合わせて、かける言葉を選んだり変えたりしながら、話し合い活動を進める。</li> <li>・工程表を確認しながら、友達に指示を出したり、依頼したりして、リーダーシップを発揮し、制作活動をする。</li> </ul>
I (3・女)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達に言葉で考えや気持ち伝えながら活動する。</li> <li>・自分のやるべきことを正しく理解し、役割を果たす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の様子を見ながらではあるが一緒に準備から片付けまでできた。</li> <li>・自分の役割が分かり、時間いっぱい活動することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問の意味を大まかに理解して、自分なりの意見や感想を簡単な言葉で表現する。</li> <li>・困ったときは自分から友達に助けを求めながら、丁寧に制作活動をする。</li> </ul>
J (3・男)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分から意見を話したり選択したりしながら活動する。</li> <li>・自分の役割や工程が分かり、友達と協力して調理や制作活動をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工程表を見て自分の役割を理解し、準備から片付けまで積極的に取り組むことができた。</li> <li>・ジャムを電子レンジで2分加熱して作る事を理解し、自分でレンジのタイマーを合わせて手順を守って行うことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話す内容を教師と確認し、練習をして自信をもって話す。</li> <li>・友達に確認を求められたら、自信をもって答えながら、制作活動をする。</li> </ul>